



初めまして、税理士法人山下会計事務所代表の山下重樹です。私は2代目で初代は現会長山下和重です。記念すべき山下会計新聞第1号です。この山下会計新聞で毎月1回、弊所のこと、そして働いている人の“ひとこと”を掲載し紹介いたします。お気軽にお読みください。

毎朝、皆で唱和しています。

“私たちのサポートで、日本中の中小企業の今と未来がより良くなるよう、いい仕事をする”

いい仕事とは、プロとしてお客様のニーズに合った喜ばれる仕事です。時代の変遷とともに中小企業・零細企業の経営環境は少しずつ変わっていきます、個人の生活環境と同じですね（スマホがない時代と今とで大きく違います）。経営環境の変化について顧問先企業の会計業務で言いますと、手書きと電卓の時代→パソコンとオンプレソフトの時代→クラウドと外部データの連携の時代、と変化して来ました。経営環境が変わればお客様のニーズも変化します、山下会計としてお客様のニーズをキャッチしながら、新たな事にチャレンジする姿勢を崩さずに“いい仕事”を続け、1990年2月創業から2024年で35年目を迎えています。

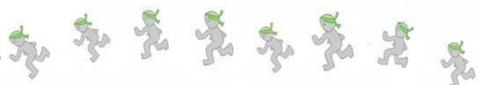
本業はお客様の日常的な会計処理と年一回の決算と税金の申告になりますが、お客様の「お金」という一番大事な部分に関わる仕事をしていることもあり、多くの悩みや相談も受けます。節税対策のこと、借入や資金繰りの事、従業員の事、会社の跡継ぎの事、パソコンやITの事、夫婦喧嘩の事（笑）等々。出来る限り相談はニーズととらえて対応してきました。このような歩みで35年目を迎えましたので、同業他社に比べ圧倒的に良いサービスを提供できています。ちなみにこの業界は人数が10名以下の事務所が全体の8割を占める小規模事業者の集まりで、兵庫県内で社員30名を超える会計事務所は10数件です。1拠点のみで田舎のたつの市が本店というのは珍しいですね。人数が多いこと自体が必ずしも良いこととは言えませんが、多くのお客様が喜んでくれているからこそ、働く人も増え、組織として成長・発展出来ていると思っています。

働く環境も35年間で大きく変わってきました、お客様にとって、働く者にとって、いい会社であり続けるために、日々改善を続けています。これもいい仕事です。会社メンバーは30名、うち男性20名 女性10名、20歳代8名 30歳代7名 40歳代11名 50歳代1名 60歳代2名 70歳代1名 となっています。それぞれの“ひとこと”を読んでくださいね。



先日のGWに2016年
以来のフルマラソンに
挑戦しました！暑くて
最後まで歩きましたが何と
か完走しました！

今日のひとこと



工作中・仕事外 マイブーム、感動したこと、笑ったこと、学んだこと、うれしかったこと、悲しかったこと等々。

小田 1996年1月入社



「約束」最近読んだ書籍で感銘を受けたのが、藤沢周平の時代小説「橋ものがたり」。その中の一編「約束」。離散になった幼馴染の男女が、5年ぶりに再会を果たすまでの心情に胸が熱くなります。

日々仕事をする上でお客様との約束を大切に、必要とされる会計事務所を目指しています。好きな言葉で「みんながいるからハーモニーになる」があります。これは歌手でタレントの原田伸郎の言葉です。一人では成しえない、十人十色の個性が協力し合えば調和が生まれることだと捉えています。

最後に、ようやく春が巡ってきました。新社会人の方々を始め多くの方が初めての経験を始める時期だと思います。私自身、年齢とともに初めてが減り慣れによって怠惰になりがちです。年頭に自分に課した「約束」を守り、一つ新しいことに挑戦する一年にしたいと考えています。

花尾 2006年4月入社



4月になりますと就職や就学などで大きく生活環境が変わる方も多いと思います。会計事務所ではこの時期は就職による所得税の扶養控除や社会保険の扶養についてご質問を頂くことが多くなります。

また確定申告が終わり繁忙期が過ぎていますが4月より税制が改正されますのでそれに伴う対応や研修を日々行っています。5月は法人の決算のピークとなっており、そちらの準備も始まっています。

私事ですが先日義妹が結婚しました。結婚式に出席し、義妹の幸せな表情を見て良かったなと思うと同時に自分の結婚当時を思い出し、改めて家族のために頑張ろうと思いました。これから先もいろいろな出会いや転機があると思いますが、一つ一つを大切に家族や仕事でお世話になっている方の役に立てるように日々過ごせるようにしたいです。

東坂 2000年7月入社



黒縁眼鏡の沼にはまりそうです。

近くを見るときは眼鏡をかけているのですが、特にこだわりもなく大手のメガネチェーンで買っていました。ある時にちょっとこれより高いのはどんなのだろうと思い調べていくといろんなブランドでいろんなデザインのものがあります。基本のかたちも「ボストン」「ウェリントン」「ラウンド」などいろいろあって、でもそれぞれブランドごとにこだわりのデザインで見ていて飽きません。ものを見るための道具としてしてしかみてなかったのが違うように思ってきました。眼鏡を着てお酒を飲むという人もいたみたいで、まだそこまでの域にはいってませんが、楽しみが増えました。

西村 2006年6月入社



今年の4月より自治会の役員と生産森林組合の役員の順番が回ってきました。自治会の方は毎月第一日曜日の夕方には役員会があり、第2日曜日には粗大ゴミの立ち当番と決まったものから、クリーン作戦への参加などなど出事がたくさん。生産森林組合の役員は年に数回の打合せと山作業への参加などなど出事がたくさん。4月以降の週末はすべてどちらかの予定が入り、バタバタ忙しい状況です。

今まで役が当たっておらず、役員の方がどのようなことをされているのか全く知りませんでしたが、自治会・生産森林組合とも役員の方の表には出てこない地道な活動で成り立っていることを改めて実感しました。

どちらの任期も2026年の3月までとなっており、まだまだスタートしたばかりですが、足手まといにならないよう、お手伝いをさせていただこうと思っています。

(発行)

